

未来
ミライ。



「商大、松大に新たなつながりを」
THEME | テーマ



松山大学 創立100周年

ホームカミングデー

2023. **11.18** sat 9:00 | 17:00
※ 熟田津祭(大学祭)と同時開催

入場料 **無料**

場所 **松山大学** 対象 **本学卒業生**

来場者特典

創立100周年を迎えた本学は、8万人を超える卒業生とこれまで以上に強固な関係性を構築するとともに、歴史と伝統のある大学の卒業生であるという“誇り”を再認識できる機会を創出するため、「商大、松大に新たなつながりを」をテーマに、ホームカミングデーを熟田津祭(大学祭)と同時開催いたします。学生時代に苦楽を共にした仲間とのキャンパスライフを懐かしみつつ、新たな時代を切り拓いていくため、同世代の横のつながりはもちろん、先輩や後輩との“世代を超えたつながり”の素晴らしさを感じることでできるイベントを目指します。

カルフル(学食)の
無料食事券

&
温山会福袋 先着
800名

EVENT (予定)

10:00-10:30

オープニングセレモニー

9:00-16:30

- 松山大学歴史・サークル展示
- 図書館・温山会館見学

10:00-12:00 / 13:00-15:00

- 現役学生によるキャンパスガイドツアー



下記は「事前申し込み」が必要

10:30-12:40 ※途中休憩10分

講演会 & パネルディスカッション

講演会 出演者



小川 郷太郎氏
元駐デンマーク大使



濱田 初幸氏
本学OB・カンボジア
柔道ナショナル
チーム代表監督

パネルディスカッション パネリスト

土佐 礼子氏 (本学OG・三井住友海上火災保険)

村上 哲彦氏 (本学OB・愛媛県警巡査部長)

山口 巧氏 (薬学部教授・JADA公認スポーツファーマシスト)

9:30-12:30 / 13:00-16:00

- ゼミ・サークルによるOB・OG会、
温山会各支部の集い

13:00-13:45 / 14:00-15:00

- 3年越しの卒業式・謝恩会
(2019年度卒業生)

16:00-18:00

- ホームカミングパーティー
(卒業生100人交流会) ※有料



※学内駐車場はございませんので、
当日は公共交通機関でお越しください。

【主催】 松山大学・松山大学温山会

※詳細は特設サイトにて順次ご案内いたします。



お問い合わせ先 松山大学総務部庶務課

TEL 089-926-7142
(平日9:00~17:00 ※土・日・祝日は除く)

E-mail mu-somus@matsuyama-u.jp

松山大学創立100周年

特設サイト

https://100th.matsuyama-u.ac.jp/





10:30-12:40 講演会 & パネルディスカッション

※途中休憩10分

■ 講演会

出演者

テーマ「スポーツを通じての国際貢献」



おがみ ごうたろう

小川 郷太郎氏

元駐デンマーク大使

1943年静岡県静岡市生まれ。1968年東京大学法学部卒。外務省入省フランス、旧ソ連、韓国など海外8カ国に勤務。外務省国際情報局審議官、国際協力機構(JICA)総務部長、在ホノルル総領事、在カンボジア及び在デンマーク大使、イラク復興支援担当大使などを歴任。趣味は柔道と書画。著書は「世界が終の棲み家」、「外交官が描いた世界の風景」。



はまだ はつゆき

濱田 初幸氏

本学OB・
カンボジア柔道
ナショナルチーム代表監督

1955年愛媛県宇和島市津島町生まれ。講道館柔道八段。1979年キューバ国際柔道大会、1981年アジア柔道選手権大会、1983年環太平洋柔道選手権大会等で全メダル。2002年在外研究員としてフランスINSEP留学。カンボジア柔道ナショナルチーム代表監督、元フランス・トゥールーズ・ジャン・ジョレス大学客員准教授、元慶屋体育大学教授、アトランタ五輪女子柔道日本チームコーチ。1996年文部大臣スポーツ功労賞を受賞。2007年特許取得(第4051450号)前回り受身補助機能付き上衣「初転君」。主な論文「フランスの柔道指導者資格制度を考える」武道学研究、2015年(共)等。主な著書「柔道を探る」慶屋体育大学、2011年(単)等。

■ パネルディスカッション

パネリスト

テーマ「松山大学から世界へ」



とさ れいこ

土佐 礼子氏

三井住友海上火災保険
女子陸上競技部
アドバイザー

愛媛県北条市(現松山市)生まれ。中学まではバスケットボール部に所属。松山商業高校で陸上競技を始め、松山大学在学中、愛媛マラソンで初マラソン初優勝を飾る。1999年、三井海上火災保険(現三井住友海上火災保険)に入社。2001年世界陸上エドモントン大会銀メダル、2007年世界陸上大阪大会銅メダル獲得。2004年アテネオリンピック5位入賞、2008年北京大会では右足の痛みのため25キロ付近で途中棄権した。2012年3月の名古屋ウィメンズマラソン後に現役引退。現在は三井住友海上火災保険の「スポーツ特別社員」としてグストラナー、講演会などを通じ走る楽しさを発信している。



むらかみ てつひこ

村上 哲彦氏

愛媛県警巡查部長

愛媛県松山市生まれ。剣道六段。愛媛県警警備部機動隊所属の巡查部長。新田高等学校(愛媛)から2011年に松山大学経営学部経営学科へ進学。松山大学時代、中四国学生剣道選手権大会で優勝1回、準優勝2回。全日本学生剣道選手権大会には4回出場した。2015年3月に同大学を卒業し愛媛県警に就職。2017年の「えひめ国体」に愛媛県代表として剣道成年男子の部に出場し県勢初の団体優勝を飾った。2021年には全日本剣道選手権大会に初出場しベスト8入りを果たす。翌2022年11月3日、2度目の出場となる全日本剣道選手権大会で見事初優勝を果たした。現在も剣道の稽古に日々取り組んでいる。



やまぐち たくみ

山口 巧氏

薬学部教授
JADA公認
スポーツファーマシスト

愛媛県松山市生まれ。松山東高校出身、徳島大学薬学部卒、徳島大学にて博士(医学)を修得。徳島大学病院薬剤部、愛媛大学病院薬剤部にて薬剤師として従事し、2003年に日本病院薬剤師会より米国オハイオ州退役軍人医療センターに派遣される。帰国後、2008年松山大学薬学部准教授に着任し、2016年に教授に昇格。2019年に薬学部長に就任し、その後、2021年松山大学副学長に就任、学校法人松山大学常務理事を兼任し、現在に至る。元来のスポーツ好きが高じ、2012年JADA公認スポーツファーマシストの資格を取得し、アンチドーピング啓発活動だけでなく、ドーピングに関する調査研究を行なっている。趣味の登山は、18歳より徳島大学ワングル部から始め、現在は単独縦走を行なっている。

コーディネーター・司会者



ながい もとひろ

長井 基裕氏

愛媛新聞社取締役執行役員編集局長。
1962年旧愛媛県東予市(現西条市)生まれ。1985年松山商科大学経済学部卒業、同社入社。2015年執行役員編集局長、2020年取締役就任。



やまだ ゆきこ

山田 幸子氏

フリーアナウンサー。
愛媛県松山市生まれ。松山商科大学を卒業後テレビ愛媛に入社。2020年退職後はフリーアナウンサーとして活動中。

※学内駐車場はございませんので、当日は公共交通機関でお越しください。※詳細は特設サイトにて順次ご案内いたします。

